

**令和7年12月16日（火曜日）**

**予算決算委員会全体会**

**議会会議室**

**出席委員**

委員全員（45人）

**予算決算委員会付託議案**

- ・議案第135号 令和7年度姫路市一般会計補正予算  
(第4回)
- ・議案第136号 令和7年度介護保険事業特別会計補正予算（第1回）

**再開**

**10時00分**

**分科会長報告について**

**10時00分**

**厚生分科会長報告**

議案第135号、令和7年度姫路市一般会計補正予算（第4回）のうち、厚生分科会関係については、休日歯科診療助成事業費についてであります。

本補正予算は、姫路市歯科医師会館の高圧電気設備について、定期点検を実施したところ、経年劣化により同会館のみならず近隣家屋にも停電や火災が発生するおそれがあり、また、同会館1階の口腔保健センターにおいて、仮に全身麻酔下での歯科治療中に停電等が発生した場合には患者の生命に重大な危険を及ぼす可能性が高く、早急に同設備の更新工事を実施する必要があることから、その費用を補助するため、負担金補助及び交付金として同工事費の9割に当たる1,080万円を計上するものであります。

分科会において、同工事費の大部分を市が負担しようとしているが、どのような考え方に基づいて補助率を設定したのか、との質問がありました。

当局の答弁によると、同会館は、口腔保健センターにおいて休日歯科診療や障害者歯科診療を実施している非常に公益性の高い施設であることや、過去の類似施設への補助金支給実績、また、同会館内における口腔保健センターでの電力使用状況などを考慮して設定している、とのことでありました。

**経済観光分科会長報告**

議案第135号、令和7年度姫路市一般会計補正予算（第4回）のうち、経済観光分科会関係については、文化コンベンションセンター設備充実費についてであります。

本補正予算は、大阪・関西万博のレガシーを本市に

残すという観点から、オーストリアパビリオンに展示されていたグランドピアノの入手を検討する過程において、市内企業より、広く本市の芸術文化振興に寄与する事業に活用する名目で5,000万円の寄附の申出があり、この御厚意を最大限に生かすため、当該寄附金を同ピアノの購入に充てるものであります。

なお、同ピアノは、世界3大ピアノブランドの一つであるベーゼンドルファー社のグランドピアノにヤマハの自動演奏機能を搭載し、葛飾北斎の浮世絵「富嶽三十六景」の「神奈川沖浪裏」をあしらったオーストリアと日本の技が結集した両国の文化交流を象徴するものであります。

分科会において、令和8年2月22日に開催予定の同ピアノの初披露イベント（仮称）「The 5 Pianos 2026」とはどのようなイベントなのか。

また、購入価格には今後の調律費用も含まれているのか、との質問がありました。

当局の答弁によると、アクリエひめじには、同じく世界3大ピアノブランドであるスタインウェイ・アンド・サンズのフラッグシップモデルなどを3台、国内最大のピアノメーカーであるヤマハの最高峰フルコンサートグランドピアノを1台設置しており、同イベントは、指定管理者の自主事業として、本ピアノにこれらのグランドピアノ4台を加えて、5台のピアノの音色を聴き比べるイベントとなる予定である。

また、購入価格は本体のみの価格であり、調律費用に関しては、他のピアノと同様に使用者が使用料に加えて、別途、調律料を負担する形となる、とのことでありました。

**総務分科会長報告**

本分科会に送付されました、議案第135号、令和7年度姫路市一般会計補正予算（第4回）のうち、財政局所管分について、12月11日に分科会を開催し、委員に意見を求めましたところ、質疑はなく終了いたしました。

**分科会長報告に対する質疑**

**10時10分**

質疑なし

**付託議案審査について**

**10時10分**

・議案第135号及び議案第136号、以上2件については、いずれも全会一致で可決すべきものと決定。

<b>委員長報告について</b>	<b>10時11分</b>	(答弁)
・正副委員長に一任することに決定。		各自治体がどのような事業を選択するのか、現時点では把握できないため、特定の事業に集中する可能性もあるが、国の趣旨も踏まえ、できるだけ早期に給付できるよう、精一杯取り組みたい。
<b>追加提出案件について</b>	<b>10時12分</b>	
<b>総務局</b>	<b>10時12分</b>	
<b>説明</b>		(質問)
・令和7年度姫路市一般会計補正予算（第5回）		しらさぎ商品券は、マイナンバーカードの保有やxIDアプリの取得等の制約があり、使用しにくい点があつたため、プリペイド型カードの給付により全市民を対象とした点は評価したいと思うが、小さな個人商店ではプリペイド型カードに対応できない可能性もあるが、どのような店舗が対象なのか。
・令和7年度姫路市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1回）		
・令和7年度姫路市介護保険事業特別会計補正予算（第2回）		
<b>質問</b>	<b>10時20分</b>	(答弁)
質問なし		対象店舗については、様々なプリペイド型カードがあるので、今後調査を実施し、一番使い勝手のよいカードを選択したい。
<b>総務局終了</b>	<b>10時20分</b>	<b>観光経済局終了</b>
		<b>10時35分</b>
<b>こども未来局</b>	<b>10時20分</b>	
<b>説明</b>		
・令和7年度姫路市一般会計補正予算（第5回）		
<b>質問</b>	<b>10時27分</b>	<b>閉会中継続調査について</b>
質問なし		<b>10時35分</b>
<b>こども未来局終了</b>	<b>10時27分</b>	・別紙のとおり閉会中も継続調査すべきものと決定。
<b>観光経済局</b>	<b>10時27分</b>	
<b>説明</b>		
・令和7年度姫路市一般会計補正予算（第5回）		
<b>質問</b>	<b>10時31分</b>	
(質問)		<b>閉会</b>
全ての市民を対象にした物価高騰対策を要望していたので、このような形は喜ばしいが、政府が示したメニューの中から、なぜプリペイド型カードを給付することに決めたのか。		<b>10時36分</b>
(答弁)		
スピード感、事務手数料、職員の事務量等を総合的に勘案して決定したものである。		
(質問)		
委託先はどこになるのか。		
(答弁)		
今後入札等を行い、決定していくことになる。		
(質問)		
令和8年4月から順次発送とのことであるが、前倒しで実施はできないのか。		